

地域活動報告



横浜

なかくっ子ウォーク

中区青少年指導員連絡協議会 活動部会長 大野勝敏

12地区からなる中区青少年指導員連絡協議会では、毎年、2～3月に小学校の体育館や校庭をお借りし、子どもたちと昔遊びやペットボトルロケットなどを楽しんできました。コロナ禍以降は、屋外でできるイベントを色々と考え、昨年度は野毛山動物園を会場とし、親子で動物に関する問題を解きながら起伏のある園内で楽しい時間を過ごしてもらいました。

レッサーパンダやキリンを見る子どもたちの目がきらきらしていたのがとても印象的でした。今年度も、動物たちとの触れ合いを、子どもたちに体験してもらえぬ企画を予定しています。



県央

親子ナイトウォークラリー

大和市青少年指導員連絡協議会 副会長 福本隆史

大和市青少年指導員連絡協議会では毎年7月に親子ナイトウォークラリーを開催しています。連協の4つの部会のうち事業部会が4km、6km、8kmの3コースを1年かけて準備します。

今年は37回目の開催で新型コロナウイルス感染症や天候の関係で4年ぶりの開催でありましたが、相変わらず大変人気の事業で今回も定数90組を大幅に超えて申し込みを頂きました。

久々の事業であることから連協としても大きな事故や怪我が無いよう細心の注意を払いながら実施し、天候にも恵まれ大変盛況に終えることができました。事業部会はすぐに来年に向けてコースを検討していきます。来年も素晴らしい事業となりますよう、連協一丸となり取り組んで参ります。





湘南

子どもから笑顔を引き出そう！ 青少年指導員の仲間を増やそう！

平塚市青少年指導員連絡協議会 会長 相馬喜昭

平塚市青少年指導員は総勢333人が市内28小学校区に分かれて「子どもから笑顔を引き出そう！青少年指導員の仲間を増やそう！」を合言葉に活動しています。

その2つの目標を達成して行くためのポイントは、何よりも青少年指導員自身が活動を楽しむ事と考えています。

今年5月の研修会では、その目標達成の為に取組み第一弾として、お笑い芸人・バルーン漫談師 カルーア啓子さんをお招きし、バルーンアート研修を実施しました。ハート、剣、ラブバード等々を作り楽しみました。真剣な眼差しと明るい笑顔が会場一杯になり、楽しい時間を共有する事が出来ました。

これからも私たちは自ら楽しみ、青少年指導員発の笑顔を広め、子どもから笑顔を引き出し、仲間を増やすように取り組んでいきます！



県西

凧作りが繋がり作り！？

湯河原町青少年指導員会 副会長 杉山崇丸

湯河原町の青少年指導員会は18名で、PTAや子ども会役員経験者、町役場出身、学校の先生等、地域の事と子どもの事をよく知る、少数精鋭で活動しております。

主な年間事業は冬の凧あげ大会、春の親子マス釣り大会、夏は町子ども会主催「砂の芸術大会」への協力、祭り・花火大会等の地域パトロールの活動を行っております。

中でも毎年行う凧あげ大会は、凧作り教室から開催し、子ども達自身で凧を作成してもらいます。「彦一凧」という子どもだけで作るには少し難しい凧ですが、青少年指導員と保護者が手伝い、2時間位かけて完成させます。

今年の大会当日は、風があまりありませんでしたが、子どもも大人も、風を見て、一生懸命に走り、大声で応援することで、たくさんの凧を大空高く上げることができました。

これからもこのような事業を通して、子どもたちの健全育成と、地域の繋がり作りをしたいと思っています。

